

# 江差追分会館・江差山車会館

**北辺に息づく人間賛歌 江差追分の全てがここに**

追分節は、江戸時代の頃から信州中仙道で唄われていた馬子唄が一種のはやり唄として全国各地に広まり、越後に伝わたったのが舟唄となり、やがて今から二〇〇年前に北前船によって江差に運ばれてきたといわれています。さらに江差では、座頭佐之市がケネリヨウ節と追分を加えて独特の音調を持つ江差追分を誕生させたといわれ、多くの唄い手によって磨かれ、情豊かかな江差追分の調べ



- 入館料／大人500円・小・中・高生250円(15名以上の団体は1割引)
- 開館時間／9時～17時
- 実演／4月上旬頃～10月末11時～13時(江差追分大会開催日除く)
- 休館日／4月～10月末無休・11月～3月末は月曜・祝祭日の翌日・12/31～1/5
- お問い合わせ／江差町字中歌町193-3 ☎(0139)52-0920



## ESASHI MAP



**江差人の血が騒ぐ北前道最古の祭り**

姥神大神宮渡御祭は、今をかかへることおよそ三〇〇年。毎年、の豊漁によりニシンの景気にわく江差の人々が、その年の終漁後、神様に感謝を込めて行ったのがこの夏の祭の起源です。

江差の町は毎年八月九日、十一日の間お祭り一色に染まります。猿田彦命に先導される行列に、豪華な十三台の山車や、マが供奉し、祇園囃子の流れをくむ調べにのつて町内を練り歩く様は圧巻で、北海道最古の絢爛豪華な夏祭りはいにしえの榮華を偲ばせます。

館内では、二台の山車を展示しており、一五〇インチの大型スクリーンでは祭りの賑わいの様子を見ることが出来ます。

**今、よみがえった幕末のロマン。その歴史のすべてを再現。**

幕末にオランダで建造された幕府軍艦。戊辰戦争中に根本武揚のために明治元年(一八六八)江差沖で座礁、沈没しました。同施設はオランダに残っていた設計原図をもとに復元されたもので、内部には海底に沈んでいた開陽丸から引き揚げられた遺物の約三、〇〇〇点が展示されている。大砲など、当時の最新の武器や和洋折衷の生活用品などもあり、とても興味深い。大砲の発射音や帆船の操作、砲弾の重量などを体験できるコーナーのほか、江差観光情報案内所もあります。

**横山家**

現在、休館中です。外観はご覧になれます。

横山家は初代から現在まで二五〇年以上の歴史があります。初代から現在地において漁業、商業、廻船問屋を営んでいました。現在の建物は今から約二〇〇年前に建てられた家で、昭和三十八年、北海道文化財に指定されました。

母屋と四番蔵にはニシン漁全盛期のころに使用されていた生活用具などが陳列され、当時の暮らしの様子を今に伝える貴重な建物の一つです。



## 江差いにしえ街道

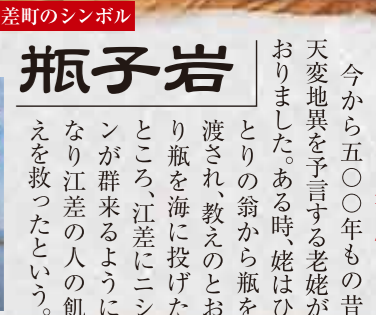
**歴史の香り漂う街並み**

その隆盛を極めた建造物(問屋蔵・商家・町屋・社寺)が海岸線沿いの下町に多く、そのまま残されている。江差町では、この歴史的建造物を後世に伝えるために、平成元年から「歴史を生かすまちづくり事業」としてスタートし平成十六年十一月に街路事業が完了。「いにしえ街道」として情緒あふれる個性豊かな街並みとして大きく変化しました。



**今も愛される江差の郷土名所。**

「江差の五月は江戸にもない」と言われたほど、活気と華やかさに満ちていた江戸時代に実在したと言われる繁次郎。大変とんちに長けていて、町中に笑いを振りまいていたとか。



**今から五〇〇年もの昔、かもめ島の名勝。**

天変地異を予言する老姥がおりましたある時、姥はひとり、の翁から瓶を渡され、教えのとおり瓶を海に投げたところ、江差にニシンの群集するようになり江差の人の飢えを救ったという。

## 旧檜山爾志郡役所

**江差の自然・考古・歴史・民俗について展示した常設展と、年に数回の企画展を開催し、郷土に関する体験活動を行うことができます。**

建物は、明治二〇年に建てられ、北海道の有形文化財にも指定されている「旧檜山爾志郡役所」です。壁や天井には、華麗な布クロスが復元されています。



**江差町シンボル**

**瓶子岩**

## 旧関川家別荘

**江差の発展に代々尽くした松前藩一の豪商。**

今から約三〇〇年前から明治三十年代まで、江差で廻船問屋を営んでいた関川家には、江差最盛期のころの様子を伝える貴重な古文書や調度品が大量に保存されています。建物は、昭和六十二年で全て修復完了し、保存されている古い古文書、調度品も建物と同時に昭和六十二年から公開しています。



- 入館料／大人100円・小・中・高生50円(15人以上の団体は1割引)
- 開館時間／9時～17時
- 休館日／4月～10月末無休・11月～3月末は全日休館
- お問い合わせ／江差町字豊川町55 ☎(0139)52-4220

## 旧中村家住宅

**ニシン漁全盛時代を今に伝える廻船問屋。**

中歌町に残されている旧中村家は、江戸時代から日本海沿岸の漁家を相手に海産物の仲買商を営んでいた近江商人の大橋宇兵衛が建てたものです。

家は、当時江差と北陸を往復していた北前船で運んできた越前石を素材として、ヒノキや杉材を用いた造りの大きな母屋から浜側へ倉庫や出立倉庫など、当時の間取りとなっていました。



- 入館料／大人300円・小・中・高生100円(15人以上の団体は1割引)
- 開館時間／9時～17時
- 休館日／4月～10月末無休・11月～3月末は毎週月曜・祝祭日の翌日・12/31～1/5
- お問い合わせ／江差町字中歌町22 ☎(0139)52-1617

## 宿泊施設のご案内

<b>1 ホテル ニューえさし</b> ☎(0139)52-3311 【宿泊・シングル】5,639円(税別)【朝食】1,000円(税別)【団体の夕食・宴会承ります】	<b>4 ホテル寺子屋</b> ☎(0139)52-0855 【素泊】6,000円～(税別)	<b>7 ふじや旅館</b> ☎(0139)52-0115 5,500円～(1泊2食付・税別)
<b>2 目谷旅館</b> ☎(0139)52-0072 7,500円～(1泊2食付・税込)	<b>5 旅庭 群来(くき)</b> ☎(0139)52-2020 48,000円～(1泊2食付・消費税・入湯税別)	<b>8 ホテル満潮</b> ☎(0139)53-6136 【洋室】7,500円～【和室】7,000円～(共に1泊2食付税別)
<b>3 港旅館</b> ☎(0139)52-0308 6,500円～(1泊2食付・税込)	<b>6 辻旅館</b> ☎(0139)52-0062 6,500円～(1泊2食付・税込)	<b>9 繁次郎番屋簡易宿泊所</b> ☎(0139)52-1177 【2名まで】6,300円(1名追加毎に2,100円追加・税込)

## こだわりコース

<b>江差追分コース</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>かもめ島めぐり(所要時間 25分 料金 無料)</li> <li>折居社跡(所要時間 3分 料金 無料)</li> <li>江差追分会館(所要時間 60分 料金 有料)</li> <li>江差追分の始祖 佐之市の碑(所要時間 5分 料金 無料)</li> </ul>
<b>幕末開陽丸コース</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>かもめ島めぐり(所要時間 25分 料金 無料)</li> <li>幕末の軍艦 開陽丸記念館(所要時間 40分 料金 有料)</li> <li>護国神社(所要時間 10分 料金 無料)</li> </ul>

## 時間コース

<b>1時間30分コース</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江差追分会館 / 山車会館(所要時間 45分)</li> <li>幕末の軍艦 開陽丸(所要時間 40分)</li> </ul>
<b>2時間コース</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧中村家住宅(所要時間 25分)</li> <li>江差追分会館 / 山車会館(所要時間 55分)</li> <li>旧檜山爾志郡役所(所要時間 30分)</li> </ul>
<b>3時間コース</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幕末の軍艦 開陽丸記念館(所要時間 45分)</li> <li>江差追分会館 / 山車会館(所要時間 55分)</li> <li>旧中村家住宅(所要時間 25分)</li> <li>旧檜山爾志郡役所(所要時間 20分)</li> <li>旧関川家別荘(所要時間 15分)</li> </ul>

## 神社参拝コース

<b>神社参拝コース</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛宕神社(所要時間 20分 料金 無料)</li> <li>護国神社(所要時間 20分 料金 無料)</li> <li>姥神大神宮(所要時間 30分 料金 無料)</li> <li>八大龍王神本宮(所要時間 20分 料金 無料)</li> <li>檜山神社(所要時間 10分 料金 無料)</li> <li>柏森神社(所要時間 10分 料金 無料)</li> </ul>
----------------	--

## 法華寺

山門は三〇〇年以上前に檜山奉行所の正門として建てられたもので、これも北海道最古の建築物の一つ。本堂の七メートル四方の天井に描かれた「八方睨みの龍」は、日本人の作と伝えられています。

- 入館料／大人300円・小・中学生150円(30人以上の団体は1割引)
- 開館時間／9時～17時
- 休館日／不定休
- お問い合わせ／江差町字本町71 法華寺 ☎(0139)52-0355



**時の流れを見据える天井の龍。荘厳さを今に伝える。**

法華寺は大永元年(一五二一年)に上ノ国・勝山に創立され、寛文五年(一六六五年)に江差に移転し享保元年(一七二六年)に復建された今日にいたる。室町時代の建築物の荘厳さを今に伝えています。

共通入館券 大人 500円 小中高 150円 ※各施設(3館)開館日のみ使用可能

無料入館できる方

- 満70歳以上の方
- 各種の障害者手帳をお持ちの方

旧中村家住宅  
旧檜山爾志郡役所  
旧関川家別荘のみ